

広報

毎月15日発行

すもと

No.524

2004 (平成16年)
8

平成16年8月15日発行 編集・発行/洲本市役所情報政策部情報政策課 〒656-8686 兵庫県洲本市本町三丁目4番10号 ☎ 0799-22-3321
人口 40,901人 男 19,535人 女 21,366人 16,181世帯 (8月1日現在)
<http://www.city.sumoto.hyogo.jp/>

交流・観光・商業の拠点として

魅力的な中心市街地の再生

中心市街地

本市は来年正月公開予定の吉永小百合さん主演の映画「北の零年」に描かれているように、阿波藩の稲田氏の居住する城下町として成立し、淡路地域の行政、経済、文化、交通、観光の

中核都市として発展してきました。

しかし、近年、自動車交通の発達など、社会経済状況の変化により中心市街地からの人口流出や商店街の沈滞化が見られています。

観光についても

団体客から個人客への変化への対応が求められるなど厳しい状況にあります。



三熊山から望む市街地

こつした中で、これまでも洲本商工会議所の中に「市街地活性化委員会」が設置され、ウオーキングトレイル事業や光の街プロジェクトなど、さまざまな取り組みが行われてきました。

交付金事業のめざすもの

今回のまちづくり交付金です。

事業は、地域の歴史、文化、自然環境、味覚などの地域

の良さを地域の資源として

活用して個性あふれるまち

づくりを実施し、都市の再生

活性化を図ろうとする制度

こと。

中心市街地における事業

としては

①地域観光の活性化を図る

こと

②中心市街地の再生を図る

こと。

③まちの防災性、安全性の向上を図ること

を目標としております。

観光客を

中心市街地に誘導し、

まち歩きを楽しんでも

らうことにより、まち

のにぎわいを取り戻す



観光客にも人気の足湯

③まちの防災性、安全性の向上を図ること

を目標として

おります。

観光客を

中心市街地に誘導し、

まち歩きを

楽しんでも

らうことにより、まち

のにぎわいを取り戻す

ためのまちづくりに取り組もうとしています。

具体的には、

「まちなかサイン委員会」

の提言にもとづいて、観光

客にわかりやすく、地域に

愛される道路づくりのため

の、観光案内サイン、道路

案内サインなどの設置

まち歩きの対象として、

足湯公園、大浜公園、三熊

山公園、洲本城跡周辺の魅

力あるスポットの整備

空き店舗を活用したショ

ップレנטアル事業

防災性、安全向上のため

の井戸のある防災ポケット

パークの整備

城下町の風情を味わえる

石畳の散策路整備などに取

り組みます。

事業の期間としては五年

間、事業費としては十億円

程度を予定しています。



商店街にも活気を

まちづくり交付金事業で地域の資源を活かして

中心市街地のにぎわいの復活や観光による地域の活性化は全国さまざまな都市で、共通する大きな課題となっています。このため、国においても、「都市再生本部」を設けて、「稚内から石垣まで」を合い言葉に、都市の再生、活性化に取り組んでいます。

さる六月十八日には、全国十都市を選んで、都市再生本部が開催した「全国都市再生イン洲本」が、サントピアマリーナで

魅力あふれる街へ

中心市街地と由良生石地区

豊かな自然環境と歴史遺産を

生かした地域の活性化

再生される姿

由良地区は、南北朝時代から紀淡海峡の要衝の地として、洲本に城下町が移転（千六百三十一年）されるまで、淡路の中心となっていました。幕末から明治にかけて海防上、紀淡海峡の防衛拠点として砲台が構築され、要塞の町として栄えていました。

残っているほか、友ヶ島水道を行き交う多数の船や成ヶ島、友ヶ島、紀伊半島が望めるなど自然環境に恵まれた地域であり、八モ、タイ、ウニなどのブランド魚の産地として全国に知られています。

また、地域のボランティア団体や町内会を中心に大阪大学などと連携して、「生石研究村」が創設され、「自然環境と共生するまちづくり」に対する熱意の強い地域でもあります。



日露戦争203高地で使用されたかもしれない大砲

また、昭和二十五年には瀬戸内海国立公園にも指定され、貴重な海浜動植物が

しかし、一方で和歌山からの航路閉鎖以降はかつての観光客のにぎわいも減少しており、豊かな自然環境やホンモノの歴史遺産、ブランド魚の味覚といった由良地域の地域資源が十分に活かされていない状況にあります。



歴史を感じさせる要塞跡

備などに取
り組みます。
さらに今
後、地域の
資源である
魚を活用し
たまちづく
りに、地域
の人たちと
ともに取り
組んでまい
りたいと考
えています。

今回の交付金事業では、

生石地区の要塞などの歴史

具体的には、

的遺産や淡路橋立や友が島

生石要塞跡の歴史的遺産

水道などの自然景観を活か

への散策路整備、道案内標

した観光の振興により、地

識、観光案内板の整備

域の活性化を図り、かつて

エトワール生石前の養浜

の昭和三十年代の地域のに

生石地区の駐車場整備や

ぎわいを取り戻そうとする

浜辺の景観整備、トイレ整

由良生石

行われ、本市がこれまで取り組んできたIT（情報技術）による先進的なまちづくりが高く評価されたところです。

また、こうした全国の都市再生を支援するために、今年度「まちづくり交付金制度」が国で新設され、本市の中心市街地と由良生石地区がこの事業の対象として新規採択されました。

この新しい事業による、中心市街地の再生と由良生石地区の活性化をめざした取り組みについてご紹介します。



散策路も整備します。

自然は活かしてこそ 価値のあるもの



由良連合町内
名田徹美・会長

生石山頂からは、左に由良湾や淡路橋立（成ヶ島）、正面には、泉州、友ヶ島水道を往来する数々の船舶、

右には大きく開けた紀伊水道、四国の山々が展望できます。また、砲台跡など歴史的遺産もあり、これらの観光資源を有効に活用し、町の活性化につなげたいと思います。

恵まれた自然や遺産を活かしてこそ、価値が生じるものです。

新市長・新議員が決まりました

任期満了に伴う洲本市長選挙、市議会議員選挙が八月一日告示され、市議会議員選挙では立候補者が定数を超えないため、無投票となりました。

市長選挙では、八月八日の投票の結果、新市長には柳 實郎氏が、九一八二票を得票し、初当選を果たしました。投票率は、五六・三五割（前回七六・五四割）でした。

定数が二人減となった市議会議員選挙には、二十人が立候補し、全員が無投票で当選しました。当選者の内訳は、前職十四人、新人六人、党派別では、無所属十五人、日本共産党三人、公明党二人となっています。

市長の任期は、九月四日から、市議会議員の任期は、八月八日から、それぞれ四年間です。

市長選挙当選者



柳 實郎 氏 58

無所属新

海岸通

当選一回

新しい市議会議員の皆さん (届け出順)



竹内通弘 議員 58

無所属新
宇原
当選一回



戸田公三 議員 55

無所属前
物部
当選二回



樋口千恵美 議員 54

公明党前
大野
当選二回



小川英一 議員 70

無所属前
物部
当選二回



和田正昭 議員 62

無所属前
桑間
当選二回



先田正一 議員 44

公明党新
上物部
当選一回



岩橋久義 議員 58

無所属新
塩屋
当選一回



名田英樹 議員 62

無所属前
由良
当選二回



片岡 格 議員 55

日本共産党前
由良町
当選五回



小松 茂 議員 52

無所属前
下内膳
当選三回



海老一吉 議員 50

無所属新
本町
当選一回



谷 文雅 議員 44

無所属前
千草
当選三回



地村耕一良 議員 60

無所属前
本町
当選三回



奥井正展 議員 60

無所属前
安乎町
当選四回



望月慶子 議員 62

無所属前
栄町
当選二回



柳 雅文 議員 55

無所属前
中川原町
当選四回



惣田浩和 議員 43

無所属新
大野
当選一回



高田隆安 議員 55

日本共産党前
千草
当選六回



木戸内良夫 議員 67

日本共産党前
大野
当選四回



廣田恵三 議員 36

無所属新
由良
当選一回

項目は、氏名、年齢（8月8日現在）、党派、住所、当選回数順

南海地震に備えて「防災ワンポイント」④

町内会長が奥尻島を視察

洲本市連合町内会の皆さんが、北海道南西沖地震で大きな被害を受けた奥尻島を研修視察しました。

今世紀前半にも発生が予想されている東南海・南海地震に備え、防災意識を高めようとしたもので、市内の町内会長五十二人と市消防団二人が参加しました。



被災地で説明を受ける会長のみなさん

奥尻島は、平成五年七月に発生した北海道南西沖地震で、死者百七十二人のほか、土砂崩壊や家屋の流出などで、島全体が壊滅的な被害を受けました。この地震に伴い、震源に近い奥尻島では、地震発生から二三分後に津波の第一波が来襲したと見られており、津波の到達した最高の高さは二十九メートルに達しています（三十一メートルという説もあります）。考えられない高さの津波の来襲で、家や集落が一瞬のうちに壊滅しましたが、人的被害のほとんども津波によるものでした。視察では、公園と生まれ変わった被災現場や、整備された防潮堤、宅地などを見回ったほか、奥尻町役場の担当者から発生当時の状況や復興までの苦労、災害時の心がまえなどの話を聞きました。

津波は絶対に

見逃さないこと

津波の発生が予想される時は、とにかく高台へ逃げる。奥尻島でも第一波で高台に避難した住民が数分後に低所に戻ったとき、第二波の来襲を受け、波にさらわれた被害者が多いと聞いています。津波を興味本位で見に行くのは、絶対やめましょう。

詳しくは、市役所総務部
総務課消防防災係（☎22・3321内線225）へ。



津波被災地で学んだこと

隣近所の助け合いを普段から



洲本市連合町内会
川添義己・会長

改めて地震、津波の恐ろしさを再認識する貴重な視察研修となりました。

地震が発生したら、直ちにテレビやラジオなどで情報を入手し、必要に応じて隣近所に呼びかけ、誘いあつて高い建物や高台などへ避難することが重要であると考えます。

また平常時は、声かけ（あいさつ）運動などを広め、隣近所の交流を促していきたいです。

町内会と共に訓練を



洲本市消防団
米山 昇・団長

津波被災地を実際に視察して、津波の恐ろしさを思い知らされました。洲本市内でも、南海地震で予想される津波の高さや時間などを知ってもらうための集会や、地図づくりが必要だと感じました。

今回、各町内会長の皆さんと一緒に視察した経験を生かして、今後、各町内会の消防団員と住民とが参加する訓練を行いたいと考えます。また、地域内の危険箇所や避難所などが分かる地図の作成にも取り組みたいと思います。

夢あるくらしのパートナー



淡陽信用組合

理事長 藤 勝

本店／洲本市栄町一丁目3番17号 TEL. 0799(22)5555(代)
店舗 淡路地域18ヵ店 阪神地域4ヵ店 播磨地域7ヵ店

広告

洲本市立洲本第二小学校

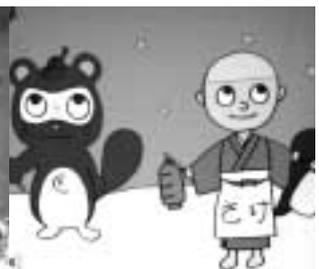
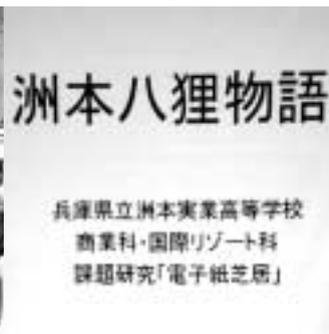
福祉活動 大浜公園を美しく

全校児童（193人）は、6月16日（水）、私たちの町「洲本」の自然を大切に、愛する心を育てようと、保護者の皆様と一緒に、大浜海水浴場で清掃活動をしました。



PTAふれあい活動 「洲本八狸」のお話と踊り

洲本第二小学校の校区に、古くから言い伝えられている、三熊山に住んでいた芝居好きの柴衛門狸とその仲間の狸たちのお話です。洲本実業高等学校の生徒による電子紙芝居を鑑賞してそれにまつわる踊り「洲本八狸音頭」を日舞の先生の指導で、子どもたちと保護者・職員と一緒に踊りました。楽しい時間を過ごし、ふれあいを深めました。



洲本第二小学校で 世界の子どもたちと交流

第15回世界少年野球大会兵庫大会が、7月29日から開催され、8月1日洲本第二小学校で、同校の5、6年児童が参加して交流会が行われました。アメリカやカメルーンなど19か国の子どもたちが参加し、阿波踊りや吹き戻しを使ったゲームなどを楽しみました。



青少年を見守る目 地域社会を支える目



「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行を防止したり、罪を犯してしまった人たちがあらためて人生をやり直すことができるように、それぞれの立場の人がみんなで力を合わせて、明るい社会を築こうという運動です。「更生保護の日」である7月1日からの1か月を強調月間として、7月4日ジャスコ新洲本店前で街頭啓発が行われました。

JICAの研修生が、ため池を視察



JICA（国際協力事業団）の「畑地帯農業管理コース」プログラムの研修生が、ため池の視察に7月27日洲本市を訪れました。インドやホンジュラスなどからの研修生10人は、鮎屋の大城池や鮎屋川ダムなどを見学し、ため池の利用方法などの説明を受けました。

小型ポンプの部で千草分団が優勝



淡路地区消防操法大会が7月18日、城戸アグリ公園で行われ、小型ポンプの部で千草分団が優勝しました（自動車ポンプの部は準優勝）。優勝した千草分団は、8月29日に行われる県大会に出場します。

図書館で講演会 「子どもは判ってくれない」



洲本市立図書館企画事業の講演会「子どもは判ってくれない」が、7月3日図書館2階視聴覚室で行われました。講師の神戸女学院大学文学部教授 内田樹氏は「ためらいの倫理学」など多くの著作があります。

どこよりも魅力的な地域社会づくりをめざして



「阪神・淡路大震災10周年記念事業 参画と協働の推進フォーラム淡路県民フォーラム」が、7月27日みくまホールで開かれました。フォーラムでは、同志社大学教授の山下淳氏による講演と、各団体の代表を迎えたパネルディスカッションが行われました。

今日も楽しいおつきあい



淡路信用金庫

理事長 瀧川好美

本店	洲本市宇山	
店舗	島内	20店
	神戸市	5店
	明石市	1店
	西宮市	1店

広告

洲本市街頭犯罪等抑止対策協議会が、塩屋緑地に防犯を呼びかける看板を設置し、7月29日除幕式が行われました。看板には「参加しましょう。ご近所の防犯運動」と書かれており、これからいわれた通りを通る人たちに防犯を呼びかけます。



洲本市街頭犯罪等抑止対策協議会が
防犯を呼びかける看板を設置

由良の水掛け祭り 夏越祭



由良の「夏越祭」が、7月31日に由良湊神社で開催されました。前厄の男性がかつぐ神輿が町中を練り歩きながら浜へ向かう間、沿道の人たちは水を掛け、厄払いをしました。

みんなで見て考えよう成ヶ島



成ヶ島のハマボウの観察会と成ヶ島を考えるシンポジウム「みんなで見て考えよう成ヶ島」が、7月19日由良の成ヶ島と由良中学校で開催されました。午前の部ハマボウ観察会・ゴミ清掃大作戦では、炎天下のもとハマボウやハクセンシオマネキなど、成ヶ島の希少な生物を観察しながら、漂着ゴミの清掃を行いました。午後の部の会場由良中学校体育館には、京都造形芸術大学と大阪成蹊芸術大学の皆さんが、成ヶ島の漂流物をつかって作成したオブジェも飾られ、成ヶ島の豊かな自然環境や漂着ゴミの問題についての発表が行われました。



淡路ごちそう館 御食国 (みけつくに)

● 広告

*持ち帰り弁当を承ります(9月1日より) **【手付に淡路特産品を!】**

ご指定の時間に仕上げる内容充実の弁当です。
¥1,000 ¥1,500 ¥2,000など(ご予算に応じます)

〈御食国のシェフおまかせコース〉
各種宴会・友人・家族の集まり・慶弔会席
など予算に応じてお献立。貸切も承り中!

私たちの住む淡路島の特産品を
全国へ宅配します。
いろいろ選んで詰め合わせる
「うまいもん」ギフトが好評!

9月の定休日 9月8日(水)、9月15日(水)、
貸切などの事情により上記定休日以外でも一般営業をお休みする場合がございます。 TEL 26-1133

(しどうりゅう)

糸東流空手道 練習生募集

● 広告

練習日	時 間	場 所
水	p.m.6:00~8:00(少年・一般)	洲本市スポーツセンター
日	p.m.7:00~9:00(少年・一般)	洲本市スポーツセンター

※対 象 ●少年は基本中心の「体育空手」
●青年は応用練習における「競技空手」
●熟年は「型」中心の「健康空手」

※会 費 **3,000円**

※所属団体 (財)全日本空手道連盟糸東会

※連絡先 **「拳志会」淡路島道場 TEL.42-2517**

● 入会随時 ● 見学者歓迎

場

Information Plaza



写真の人に出会ったら、広報にのって
いたねと、ひと声かけてね。



クラモト皮膚科
倉本昌明 医師

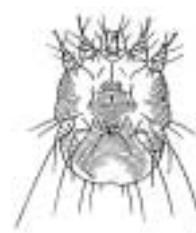
疥

終戦後皮膚病患者の三分
の一角が疥癬であったと言わ
れる程日本人を悩ましたも
のです。ドレーやBエフの外
用で患者数が減少し、ほと
んどみられなくなっていま
したが、一九七四年頃から
再び増加の傾向がみられ、
海外旅行での不潔性交が原
因と考えられ、これが一般
家庭に拡がったようです。
その後、老人病院や老人ホ
ームで集団発生し兵庫県下
でもかなりの患者数が報告

癬

されています。
疥癬は疥癬虫(ヒゼンダ
二)の感染でおこります。
次の症状があつた時は先ず
疥癬を疑いましょう。皮膚
の柔かい部分、主として指
間、下腹部、外陰部や関節
の屈曲部に小さい紅斑や結
節がみられ、灰白色の浅い
トンネルができます。さら
にその痒みが異常に強く、
夜間そのために睡眠不足に
なります。一般に皮膚病に
はステロイドがよく使用さ

れますがこれはまったく無
効でむしろ増悪します。ま
た周囲に同じような症状の
人がいたら疥癬を疑って下
さい。皮膚科専門医でも誤
診しやすいと言われ、特に
アトピー性皮膚炎との併発
は治療上注意が必要です。
診断はやはり顕微鏡下で
疥癬虫をみつけることです。
指間、陰囊は比較的虫体の
検出が容易です。疑わしい
時ははやめに専門医で検査
をうけて下さい。
治療はBエフの軟膏が有効
ですが中毒が問題となり、



疥癬虫メス

現在我が国でつかわれてい
ません。一般には安息香酸
ベンジル・クロタミトン軟
膏が使用されています。ま
た硫黄浴も有効です。衣類
寝具などは日に干すこと。
下着やシーツはよく洗濯し
て下さい。

このコーナーは、洲本市医師会、洲
本市歯科医師会の協力により連載し
ています。

募集



ひょうご防災リーダー講座

受講生

県では、自主防災組織の
リーダーなど地域防災の担
い手を対象とした体系的・
実践的な防災に関する知識・
技術を学ぶ講座を開催し、
次のとおり受講者を募集し
ます。

とき 十月～平成十七
年三月までの土・日曜日
祝日のうち十二日間程度
(約五十時間)
ところ 兵庫県立広域防

災センター(三木市)ほ
か 対象 自主防災組織の
リーダーなど地域防災の
担い手や、リーダーにな
ることをめざす人

研修内容 防災のメカニ
ズムや仕組みに関する講
義、実習など
定員 百人(先着順)
申込締切 九月十七日(金)
申し込みなど詳しくは、
県防災企画課(☎078・
362・9809)へ。

花いっぱい運動

推進員

社団法人兵庫みどり公社
では、地域の緑化活動に取

組もうとするグループの育
成や、地域の緑化活動への
アドバイスを行う花いっぴ
い運動推進員(ボランティア
A)を募集します。

活動内容 地域の緑化活
動へのアドバイス、緑化
活動グループの交流促進
活動支援 月千円の活動
助成金など
応募資格 園芸装飾技能
士、造園技能士の資格を
有しているなど、緑化に
関する専門的知識を持つ
ている人
応募期限 八月三十一日
火(当日消印有効)
詳しくは、(社)兵庫みどり
公社花と緑のまちづくり研

緊急雇用創出事業について

市では、交付金を活用し、
緊急雇用創出事業を実施し
ます。

業務内容 史跡管理業務
(清掃、草刈りなど植栽
管理)
雇用期間 平成十六年十
月～平成十七年三月
募集人員 三人
募集期間 八月十八日(水)
～二十七日(金)まで
詳しくは、洲本市シルバ
ー人材センター(☎24・
4830)へ。



小川 ^{こうき} 光輝 くん (平成15年10月27日生まれ)

我が家のエンジェル光輝ちゃんです。
元気でとてもワンパクです。

母：幸代さん(大野)

住宅金融公庫融資をご利用の皆さんへ

住宅金融公庫では、マイホーム新築資金などの融資を受けた人で収入の減少などにより返済が困難となった人について、返済方法の変更などの返済相談を実施しています。返済に不安を感じている人は、お早めにご相談ください。(毎週土曜日にも相談可)

問い合わせ先 住宅金融公庫大阪支店返済相談室
(☎ 0 6 ・ 6 2 8 1 ・ 9 2 8 4)

相談時間 月・火・木・金 午前9時～午後7時30分
水・土 午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.jyukou.go.jp>

不動産を取得した場合、不動産取得税の申告をお忘れなく!

売買・贈与・交換・建築などによって不動産(土地・家屋)を取得すると、登記の有無にかかわらず不動産取得税が課税されます。その際、忘れずに申告してください。また、次のような場合には軽減制度が適用される場合があります。

住宅や住宅の敷地の取得
阪神・淡路大震災により
被災した家屋に代わる家屋の取得

などで一定の要件を満たす場合

詳しくは、淡路県民局洲本県税事務所不動産取得税課
(☎ 2 6 ・ 2 0 2 8) へ。

今月の納期

市民税県民税(普通徴収) 第2期

国民健康保険税 第2期

介護保険料(普通徴収) 第2期

納期 8月31日(火)

納税は便利、安全、確実な口座振替で
市役所総務部税務課

今月の資源ごみの拠点回収

8月26日(木)(第4木曜日)

午前7時～正午

詳しくは、市役所市民生活部環境整備課(☎ 2 2 ・ 3 3 2 1 内線 3 4 3) へ。

情 報 広

大きく広がれ社協の輪
第十回社協のつどい

フリーマーケット参加者

赤い羽根共同募金の周知と地域福祉推進の重要性やこれらの事業を進める社協のことを広く知ってもらうために今年も「社協のつどい」を開催します。この趣旨に賛同し、フリーマーケットに出店していただける人を募集します。

とき 十月三日(日)午前
十時～午後三時(雨天中止)
ところ 洲本市総合福祉
会館駐車場

区画 四段×二段程度
出店料 一口五百円の共同募金にご協力下さい。
募集期間 九月一日(水)～二十四日(金)まで(土日祝日を除く)、受付時間は午前九時～午後五時まで。申し込みなど詳しくは、洲本市社会福祉協議会(☎ 2 6 ・ 0 0 2 2) へ。

お知らせ



軍人恩給の受給資格を

調査します

旧軍人(本人死亡の場合)

はその妻)で軍人恩給の未請求者の受給資格を調査します(公務員退職などの年金受給者を除く)。

申込み 履歴申立書に住所・氏名・軍歴などを記入し終戦当時の本籍地の都道府県援護担当課に提出
用紙 洲本市健康福祉館内介護福祉課に備付け

恩給の種類 普通恩給
実在三年以上の加算年を含めた在職十二年以上
一時恩給 実在が引き続き三年以上 一時金
実在三年以上(一時恩給・一時金は支給一回限り)

詳しくは、県援護室恩給係(☎ 0 7 8 ・ 3 4 1 ・ 7 7 1 1 内線 2 9 9 8、2 9 9 9) へ。

(特別)児童扶養手当

受給者の人は

現況届の提出を

(特別)児童扶養手当を受給している人は、年一回現況届の提出が必要となります。現況届が提出されない場合は、手当の支払いが一時停止されるので、ご注意ください。

届出締切り 八月三十一

日(火)
ところ 洲本市健康福祉館内福祉課
詳しくは、同福祉課(☎ 2 2 ・ 3 3 3 2 内線 5 1 0) へ。

電気設備

無料相談所を

開設しています

とき 八月二十七日(金) 午前十時～午後三時
ところ リベラル物部店
詳しくは、兵庫県電気工事工業組合淡路支部(☎ 2 2 ・ 0 5 6 6) へ。

あなたの大切な命を守りたい

9月5日(日)～11日(土)「救急医療週間」 9月9日(木)「救急の日」

「救命の連鎖」

大切な命を救うために必要な行動を、迅速に途切れることなく行う重要性を表しています。

突然の事故や病気であなたの大切な人の呼吸や心臓が止まってしまったら、あなたはどのようにしますか？

その人の命を守るために迅速で適切な対応が必要です。救急車が到着するまでの「空白の時間」に何も手当てすることなく放置された場合の救命率は極めて低くなります。

救命の連鎖は、その場に居合わせたあなたが「空白の時間」に適切な応急手当を始めることからスタートします。尊い人命を救うすばらしいスタートがきれるよう、また家族やあなた自身のために、正しい応急手当の知識と技術を身に付けておきましょう。

早い通報	おちついてはつきりと119番に通報する
早い応急手当	救急車の到着前に心肺蘇生法などの応急手当を行う
早い救急処置	救急救命士などの行う除細動などの高度な応急処置
早い医療処置	医療機関における医療処置

淡路広域消防では、次のような講習会を開催しています。詳しくはお近くの消防署にお尋ね下さい。

講習名	時間	講習内容
応急手当講習	1～2時間	心肺蘇生法か、外傷の手当
普通救命講習	3時間	心肺蘇生法か、大出血時の止血法
上級救命講習	8時間	普通救命講習の内容に小児などの心肺蘇生法、外傷の手当てなどを追加

救急車の利用時のお願い

近年の救急出場の増加により、救急車が不足してしまう恐れがあります。急病など症状の軽い人で搬送手段があるにもかかわらず、救急車で行けば早く見てもらえるなどの安易な利用で、一刻を争う重い症状の人が、利用できなくなることもあります。

みなさん、助け合いの精神で、正しい救急車の利用の心がけましょう。

淡路広域消防事務組合

「フグ調理・衛生に関する特別講習会」を開催します
 とき 十月六日(水)、午前十一時～午後四時半
 ところ 神戸市教育会館大ホール(神戸市中央区)
 対象 飲食店、魚介類販売業、魚介類せり売り業、フグの加工を行う者
 受講料 五千円
 受付期間 八月二十五日(水)～九月八日(水)
 申し込みなど詳しくは、

動物愛護週間行事
 子犬の飼い主さがしと愛犬の健康相談
 とき 九月二十三日(木) 午後一時～二時半
 ところ 三原シヨッピン グラザ「バルティ」
 飼い主の決まっていらない子犬がありましたら、近隣の動物病院で健康診断(原則として無料)をお受けになつて申し込んでください。
 子犬は離乳してあり、九十日令まで。当日受け付けはいたしません。
 詳しくは、淡路獣医師会事務局(洲本家畜保健衛生所内)22・5606へ。
 平成16年度

「フグ調理・衛生に関する特別講習会」を開催します
 とき 十月六日(水)、午前十一時～午後四時半
 ところ 神戸市教育会館大ホール(神戸市中央区)
 対象 飲食店、魚介類販売業、魚介類せり売り業、フグの加工を行う者
 受講料 五千円
 受付期間 八月二十五日(水)～九月八日(水)
 申し込みなど詳しくは、

洲本食品衛生協会(洲本健康福祉事務所食品衛生課内)26・2066へ。
 ご存知ですか?
 高齢者円滑入居賃貸住宅の登録・閲覧制度
 賃貸住宅を所有されている人へ
 高齢者円滑入居賃貸住宅登録制度は賃貸人の申請により、高齢者の入居を受け入れることとしている賃貸住宅を登録し、県の窓口やホームページなどで一般の人に広く情報提供する制度です。
 また、登録された賃貸住宅については、高齢者居住支援センターが行う家賃債務保証制度(六か月を限度に支払債務を保証。要保証料)を希望により利用することができ(入居者の年齢等一定要件が必要)。

高齢者円滑入居賃貸住宅
 閲覧制度は、「高齢者の居住の安定確保に関する法律」に基づき、高齢者が安心・円滑に入居できる賃貸住宅の情報を県の窓口やホームページなどで見ることが

きる制度です。
 詳しくは、兵庫県東土整備部まちづくり局民間住宅室(☎078・341・7711内線4722、4728か、HP <http://webpre.thyogo.jp/miniyuu/kourai.htm>)へ。
 全国消費実態調査にご協力をお願いします
 国民の暮らし向きを家計の所得、消費、資産の三面から総合的に把握することを目的として、平成十六年全国消費実態調査が九月から十一月までの三か月間にわたり実施されます。調査結果は、各種社会・経済諸施策のための貴重な基礎資料として利用されます。調査対象世帯は、本町一丁目二番・三番、本町二丁目二番、宇山三丁目九番・十番、十一番・十二番、宇山の一部、下加茂一丁目二番・五番・六番・七番の地域から統計的な方法に基づいて選定された世帯です。調査員が皆さんのお宅にお伺いしましたら、ご協力をお願いします。
 詳しくは、市役所総務部総務課(☎22・3321内線224)へ。



ネプトクワガタ(左が雄、右が雌)

写真文 堀田 久
(淡路昆虫研究会会長)

ふくふくの自然 268
最近クワガタブームで、クワガタムシ採りをする人がずいぶん多くなっています。

すが、ネプトクワガタに興味を持つ人は少ないように思われます。ネプトクワガタは、雌雄とも前羽によく目立つスジがあります。雄の体長は十

三から二十八ミリ、雌の体長は十二から十七ミリと小形ですが、雄は大あこの形で他種と区別できます。幼虫は、サクラヤクヌギなど、多くの広葉樹の枯木の中で育ち、成熟すると枯木の中に部屋を作って、さなぎになります。羽化した成虫は樹液に集まり、灯火にも飛来します。ネプトクワガタは本州、四国、九州に分布していますが、淡路島では先山から記録されているだけです。

平成16年度洲本市農業祭

とき 9月19日(日)、午前8時30分~(小雨決行、荒天の場合は20日(月)に順延)

ところ 城戸アグリ公園

内容 畜産共進会(乳牛・和牛) 淡路ビーフの焼肉コーナー 野菜・海産物などの青空市 堆肥の無料配布 福引コーナーなど

詳しくは、市役所産業振興部農政課(☎22・3321内線244)へ。



不妊治療費助成事業が開始されます

不妊の問題は、十組に一組の夫婦に存在するといわれており、子どもの出生を希望する夫婦にとっては深刻な問題であるとともに、少子化が進む今日においては社会的にも重要な課題です。

不妊治療のうち医療保険が適用されず、高額な医療費がかかる場合、経済的な理由から子どもを諦めざるを得ない夫婦もいます。そこで、次世代育成支援の一

環として経済的負担の軽減を図るため、不妊治療費の一部を助成する制度が十六年八月より開始されます。

対象治療法 配偶者間の体外受精や顕微授精(特定不妊治療)

助成の対象者 平成十六年四月一日以降に対象治療を受けた法律上の夫婦
給付の内容 一年度あたり上限額十万円とし、通算二年支給

所得制限 六百五十万円未満(夫婦合算の所得ベイス)

申請など詳しくは、洲本健康福祉事務所(洲本保健

所)保健指導課(☎26・2063、26・2064)へ。

献血日程

八月十八日(水)

午前九時半~午後四時

洲本市健康福祉館

八月二十二日(日)

午前十時~午後三時半

大野公民館

九月九日(木)

午前九時半~午後三時半

三洋電機モバイルエナジ

ーカンパニー

詳しくは、市保健センタ

☎22・3337)へ。

公共下水道事業の説明会について

洲本市公共下水道の都市計画決定変更案の説明会を次のとおり開催しますので、お知らせします。

とき 9月14日(火)、午後7時~

ところ 市民交流センター(旧勤労センター)

1階会議室A、B

主な内容 下水道計画区域の変更

下水道 青い地球の交通網

9月4日~10日 下水道週間

みんなで行こう! 下水道施設見学会

とき 9月5日(日)

午前10時~午後4時

ところ 洲本環境センター「すいせん苑」(塩屋1 1 4 駐車場あり)



下水道排水設備工事責任技術者試験

とき 11月23日(火・祝日)

ところ 流通科学大学(神戸市)

受付 9月13日(月)~17日(金)

詳しくは、市役所都市整備部下水道課(☎22・3321内線335、336、338)へ。

市民交流センター

ところ 洲本市宇原1788-1
TEL. 24・4450 (本館)
FAX. 24・4452 (本館)
TEL. 22・1605 (プール)

市民交流センターを活用ください

交流センターには、ビバホール、体育室、和室、特別会議室、視聴覚室、工芸室、普通会議室と別館にドルフィンプール(温水)などの施設があります。

また、市民交流センターとなっていますが、市民の皆さんはもちろん、島内・島外の人々の利用も大いに進めています。利用料金も従来と同じ設定にしています。

新しいサークル活動を目指している人や多くの人の活用を期待したいと思います。

施設のあらまし

ホール 客席・固定席299席、舞台・間口10m、奥行10m、高さ5m、ピアノ、エレクトーン、映写機(35mm、16mm)、音響・照明設備、反響板と控室(A・B)があります。

体育室(890平方m) バレーボール、バスケットボール、テニス、バトミントン、卓球などに利用できます。

会議室 A 84平方m 定員36人
B 70平方m 定員24人

* 2部屋通しでの利用や展示にも利用できます。

和室 A 12畳(茶室の設備があります)
B 10畳

* 2部屋通しで利用できます。

室内温水プール 25m、6コース、公認プール

幼児用プール(24.34平方m)

採暖室、男女更衣室、男女シャワー室、2階に観覧用ギャラリーがあります。



会議室



和室

料金表は平日料金です。

室名	使用料(円)			付属設備	
	午前 (午前9時~正午)	午後 (午後1時~5時)	夜間 (午後6時~9時)		
ホール	9400	15300	13500	ピアノ 2500円	
ホール控室A・B	250	400	300	エレクトーン 2500円	
会議室	A	1600	2700	映写機35mm 7500円	
	B	1500	2400	映写機16mm 1900円	
視聴覚室	2200	3500	3300	映写機8mm 1200円	
特別会議室	1800	2800	2600	映写機スライド 1200円	
和室	A	1300	2000	金屏風 1300円	
	B	1000	1700	1500	レクチャーテーブル 1900円
工芸室	専用利用	1100	1600	1500	ワイヤレスマイク 700円
	共同利用	1人1回につき150			陶芸炉 1300円
体育館	専用利用	1600	2700	2400	反響板 2400円
	共同利用	100	100	100	付属設備の料金は午前、午後、夜間のそれぞれの間の使用料です。
プール	1人1回につき 大人600 小人(中学生以下)300				

図書館 TEL.22-0712

7月からヤングアダルト(中学・高校生向け)コーナーを一般カウンター向かいの棚に設置しています。また、児童室には、課題図書や、自由研究に役立つ本をとりそろえています。ぜひご利用ください。

《新着本紹介》

- 「地域づくりの福祉援助」 高橋幸三郎/編著 ミネルヴァ書房
- 「百億の星と千億の生命」 カール・セーガン/著 新潮社
- 「現代短歌そのこころみ」 関川夏央/著 日本放送出版協会
- 「道長の冒険,平安妖異伝」 平岩弓枝/著 新潮社
- 「地方は変わるか」 佐々木信夫/著 筑摩書房

《行事のお知らせ》

- 「いっしょにおはなしかい」 (0~3歳児対象) 9月1日(水) 午前11時から
- 「おはなし会」 (3~6歳児対象) 9月11日(土) 午後2時から
- 「もっとおはなし会」(小学生対象) 9月11日(土) 午後2時30分から
- 「おりがみ教室」 9月4日(土) 午後2時から
- 「つくってあそぼう!」 9月19日(日) 午後2時から
- 「おりがみ教室」「つくってあそぼう!」は定員40人。参加申込は前日まで。

市民工房 TEL.22-3322

洲本市民工房・ギャラリー

ココカラココへ展'04

8月17日(火)~29日(日)
午前10時~午後7時(ワークショップ開催時は午後9時まで閉館)
主催 洲本市民工房

市民講座受講生募集

受付締切 8月30日(月)
陶芸入門・初級講座
とき 第1・3木曜日、午後1時30分~3時30分
定員 10人
受講料 10,000円 (材料費別)
講師 中山玄二郎先生
持ち物 エプロン、タオル2枚

ヘルパー2級取得講座

学生募集

教育訓練給付制度あり

(予定)	三原校	8月中旬	火・木・土	(夜7時~10時)	0799-43-3600
	津名校	9月中旬	月・水・金	(夜7時~10時)	0799-60-3232

受講費用: 13万円(教材費・実習費・補講費・消費税など全て含む)・分割支払い可能

津名校 (定員40人)
〒656-2132 津名郡津名町志筑新島6-27
ほのぼのケアセンター 3F デイケアルーム

三原校 (定員40人)
〒656-0402 三原郡三原町八木天野大久保603-1
デイサービスセンターあかとんぼ

広告

妊娠期の相談・教室

マタニティメイト（対象・妊婦）
全教室、妊婦さん・ご家族同士の交
流を大切に開催しています！

「いのちって何だ」
とき 毎月第1～第4月曜日
受付 午前9時30分～

内容 母子健康手帳の交付
「お母さんは元気」
とき 8月18日（水）
受付 午後1時30分～
内容 妊娠中の栄養と歯科健診

「赤ちゃん大好き」
とき 9月14日（火）
受付 午後1時30分～
内容 妊娠期の生理と過ごし方

「こんにちは赤ちゃん」 要予約
とき 10月5日（火）
受付 午後1時30分～
内容 沐浴の練習

「おっぱいで育てたい」
とき 10月19日（火）
受付 午後1時30分～
内容 妊婦体操

乳幼児健康診査・相談

8月、9月の乳幼児健康診査・相談
を次のとおり行います。対象者には
問診票などを送付しますので、母子
手帳を持参し受診してください。

受付 ▷乳児、10か月、1歳
6か月健康診査、2歳児健康相談
午後1時～1時15分
▷3歳児健康診査 午後12時40分～1時
▷7か月児相談 午前9時45分～10時

8月20日(金) (第3金曜日)	1歳6か月児健康診査(H15年1月生)
9月 2日(木)	10か月児健康診査(H15年10月生)
9月 9日(木)	3歳児健康診査(H13年6月生)
9月16日(木)	乳児健康診査(H16年5月生)
9月22日(水)	7か月児相談(H16年2月生)
9月24日(金)	1歳6か月児健康診査(H15年2月生)

その他の相談

すくすく子育て相談 要予約
ゆっくりと相談していただけるよう、
できるだけご予約をお願いします。

乳児期 (1か月～1歳頃まで)	幼児期 (1歳頃～)
9月17日(金) 午前9時30分～	9月10日(金) 午前10時～

歯科保健相談
とき 毎月第4水曜日
受付 午後1時～1時30分。
フッ素塗布を同時に行います（予
約が必要、料金1,480円）。

成人健康相談（糖尿病予防重点相談）
とき 毎月第1、3月曜日、午
後1時～3時（栄養相談は第1
月曜日）

由良公民館 TEL.27-2167

成人健康相談
とき 9月 8日（水）、
午前10時～正午
*健康づくり教室、住民健診の結
果説明会を同時に開催します。

洲本健康福祉事務所 TEL.22-3541

成人健康相談（保健所）
とき 毎月第1～4金曜日、
受付 午後1時～1時30分
心の相談 要予約
精神病、痴呆、アルコールその他心
の相談など。
とき 毎月第2火曜日、奇数月第
3火曜日、午後1時30分～
栄養表示基準制度相談 要予約
とき 毎月第1、3月曜日、午前
10時～正午
栄養専門相談 要予約
とき 毎月1・3月曜日午後1時～
5時
胃がん検診
とき 9月 1日(水)、午前9時～
申込・市保健センターへ
2時間人間ドック
とき 火、水、木曜日で保健所が
指定する日、午前9時～
*料金14,990円、申込・洲本
健康福祉事務所（保健所）へ
*洲本市民で国民健康保険に加入し
30歳以上の人に8,000円、社会
保険などの加入者で40歳以上の
人に5,000円の助成があります。
（ただし1年度1回限り）
助成について条件などがあります
ので、国保の人は、市民課国保年金
係へお問い合わせください。
（☎22・3321内線255）

市民相談

法律相談 弁護士による相談。
とき 9月1日（水）、9月15
日（水）
受付 市役所市民相談係で電話に
よる予約受け付けをしています。（☎
22・3321内線345、346）
ところ 総合福祉会館

行政相談
とき 9月8日（水）、午後1時
15分～
受付 午後1時15分～2時
ところ 総合福祉会館

社会保険相談
とき 毎月第3金曜日、午前10
時～午後3時
ところ 市民会館

心配ごと相談（☎26・0022）
とき 毎月2日、12日、22日、
27日（日曜、祝日の場合は翌日）
午後1時～4時
ところ 総合福祉会館で。
*電話での相談にも応じています。

人権相談（☎22・0497）
とき 毎週水曜日午前9時～午
後4時
ところ 神戸地方法務局洲本支局
人権相談室

家庭児童相談（☎22・3332）
0～18歳までの子供の相談。
とき 毎週月・火・木、午前8
時30分～午後5時15分
ところ 洲本市健康福祉館

青少年相談（☎22・4547）
とき 月～金曜日、午前9時～
午後5時
ところ 青少年センター

母子家庭相談（☎22・3332）
とき 毎週金曜日午前10時3
0分～午後5時
ところ 洲本市健康福祉館

高齢者相談（フリーダイヤル012
0・36・7830）
とき 月～金曜日、午前9時～
午後5時30分
ところ 淡路県民局

編集後記
なんと表現すればよ
い夏でしょうか。炎暑、
猛暑、酷暑……。昨
年の冷夏とは違って変
わり、日本各地で観測
史上、最高気温を記録
するなど暑い夏が続い
ています。一方、新潟
や福井などでは集中豪
雨により大きな被害を
受けました。異常気象
とが言われる中で、今
年、初体験の珍しい現
象が二つ。台風十号は
東から西へと真横へ進
路を取りました。また、
台風が過ぎ去った八月
三日の夕方には、洲本
を包み込むような大き
な虹が架かりました。
これほど見事な半円を
描いた虹を見るのは初
めてのことです。折し
も市内は市長選挙期間
中。新市長のもと、洲
本の吉兆と捉えたいも
のです。表紙写真は合
成です。まだ少し明る
さの残る時間に撮影し
た洲本港全体の写真に、
花火の写真を合成した
ものです。腕の未熟さ
をパソコンの技術で力
をパシしてもらっていま
す。まだまだ暑さは続
きそうです。お体、ご
自愛のほどを。（丁）

会員募集

洲本市シルバー人材センターでは、男・女会員を募集しています。
▶詳しくは、洲本市シルバー人材センター（☎24・4830 青雲中学校前）へ。



暑さを吹き飛ばす「淡路島まつり」開催

第57回淡路島祭りが7月30日から8月1日まで行われました。初日の踊り大会では「八狸音頭」の歌と踊りが披露されたほか阪神・淡路大震災復興10周年記念事業の一つとして、神戸のサンパチームも参加しました。また、期間中、旧アルファピアで「御食国・淡路島の『おいしいフェスタ』」が開かれました。
(2日目の踊り大会は雨天で途中で中止になりました)



淡路島の自然シリーズ—自然の好きな子どもたち集まれ

淡路の蝶・日本の蝶

地球上には、およそ2万種の蝶の仲間が生息しています。私たちの住む淡路島では、82種類の蝶が観測されています。今回の展示会では、淡路で観察されているすべての蝶のほか、日本の国蝶であるオオムラサキや「春の女神」と呼ばれるギフチョウなど約1700点の標本と写真などの資料を展示しています。蝶を通して、淡路島の自然を再発見してみませんか？



と き 9月5日(日)まで
午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日 毎週月曜日
ところ 淡路文化史料館3階企画展示室
入館料 一般400(320)円、大学・高校生250(200)円、中・小学生100(80)円、シルバー(満65歳以上の洲本市民)200円、乳幼児・身体障害者は無料

* ()は団体20人以上の入館料です。
* 小学生・中学生はのびのびパスポートか、ココロンカードを提示すれば無料。

講演会 淡路島にはどんな蝶がいるんだろう
と き 8月21日(土)、午後2時~
ところ 淡路文化史料館1階研修室
講師 堀田 久(淡路昆虫研究会会長)
入場料 無料(予約不要)

鑑定会 みんなが会った蝶はどんな蝶？
と き 8月28日(土)、
午後1時30分~午後3時
ところ 淡路文化史料館1階ロビー
講師 堀田 久、登日 邦明
参加料 無料(予約不要)

詳しくは、淡路文化史料館(☎24・3331)へ。

